

別紙様式1

県立広島大	
大集	
28.10.~6	
整理番号	月日
分類記号	保存年限

推 薦 書

平成28年10月3日

公立大学法人県立広島大学  
理事長選考会議議長様

推薦者 教育研究審議会委員

氏名 小野 武也

私は、本人の同意を得て、次の者を、公立大学法人県立広島大学理事長候補者の選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 氏 名	なかむら けんいち 中村 健一
現職名又は最終職名	県立広島大学学長

推薦理由

中村健一氏は、1975年に東北大学大学院理学研究科生物学専攻博士課程を修了され、翌年本学前身の広島女子大学に赴任し、2012年3月に退職されるまでの37年間にわたり本学における教育・研究・地域貢献および大学運営に尽力されました。この間、同大学情報教育センター長、評議員、生活科学部長、県立広島大学副学長、同大学総合教育センター長、学術情報センター長の重職を歴任され、2013年4月より県立広島大学学長兼理事長に就任されました。

学長就任後は、県立の三大学統合や大学法人化の経験を活かし大学運営にあたり、教育改革の推進、科研費獲得数の増加、外部資金獲得金額の倍増、産学連携の強化、English track 制の導入、国際交流センター設置による協定校の増加、MBA の開設など多大なる功績を残されました。これらは、中村健一氏が法人の経営管理能力を十分に具備している証です。

喫緊の課題である学部・学科・大学院の再編については、リーダーシップを発揮され、着実な準備を進められています。この背景には、中村健一氏が培ってきた求心力に基づく人間関係の構築があります。

このように本学にとって重要な局面において、引き続き中村健一氏に本学の舵取りを念願する次第です。県立広島大学のさらなる変革と発展のために、現学長兼理事長である中村健一氏を理事長候補者の選考対象者として推薦いたします。

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※理事長候補者選考の過程で、この推薦書は公表されます。